

終活講座 開催報告

終活講座～最期まで 私らしくをカタチに～

地域生活支援課



開催日時 令和8年7月25日(土) 14:00～15:30

講師 司法書士 小沼 善太郎 氏

(公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート宮城支部 副支部長)

★ 講座概要

一人暮らしが増える中、亡くなった後の葬儀や片付けを頼む「死後事務委任契約」が注目されているが、この契約は、生きている間の支えや財産の分け方は対象外のため、任意後見や遺言書とセットで準備することが大切。

講座では、各制度の費用の目安や兄弟間の相続トラブル、法改正のポイントなども解説。自分の希望を形にし、周りに伝えておくことが、将来の安心とスムーズな手続きの鍵になるとのお話がありました。

★ 参加いただいた方々の声

- ・死後事務委任の内容が良く分かりました。任意後見と遺言状をセットで活用すると良いことが分かりました。
- ・エンディングノート、遺言書の重要性を感じた。
- ・初めて“死後事務委任契約”というものを聞きました。終活は物の整理のイメージしかなかったので、色々あると思い少しずつ勉強していきたいと思いました。

★ 主催者より一言

死後事務委任契約をはじめ、遺言や任意後見について、これから終活を始めようとする方にもわかりやすく丁寧にお話いただきました。時間が短く、もっと聞きたかったという声が多かったので、次回は時間配分を検討したいと思います。